

第2次習志野市ガス事業経営戦略(案)、第2次習志野市水道事業経営戦略(案)及び第2次習志野市下水道事業経営戦略(案)
へ提出された意見等の概要とこれに対する市の考え方

1. 結果の概要

(1)パブリックコメント実施期間:令和5年12月1日～令和5年12月28日

(2)意見提出者人数:1人

(3)提出された意見の件数:3件(ガス事業、水道事業、下水道事業に対し同一内容の意見が1件ずつ提出されたもの)

2. 意見の概要と市の考え方

No.	頁	意見等の概要	市の考え方
1	【ガス事業】 P. 36 【水道事業】 P. 41 【下水道事業】 P. 46	第3部主要施策 「料金の支払方法の多様化」 ◇目的達成および課題解決のための取組 の部分について、 キャッシュレス決済について、オンライン請求書の導入を図ってほしい。 【修正案】(太字下線部を追記) 新たな支払方法としてクレジットカード払い等の導入の検討を行い、支払方法の多様化に取り組めます。 また、キャッシュレス決済に関する情報発信を積極的に行い、 オンライン請求書の導入を図るとともに 、現状納付書払いを選択されているお客さまに対し、キャッシュレス決済の選択肢を拡大し利便性の向上を図ります。	オンライン請求書(納入通知書)につきましては、料金の支払方法を多様化し、お客さまサービスの向上を図るため、今後研究し導入を検討することとし、次のとおり修正します。 第3部主要施策 「料金の支払方法の多様化」 ◇目的達成および課題解決のための取組 【修正案】(太字下線部を追記) 新たな支払方法としてクレジットカード払い等の導入の検討を行い、支払方法の多様化に取り組めます。 また、キャッシュレス決済に関する情報発信を積極的に行い、現状納付書払いを選択されているお客さまに対し、キャッシュレス決済の選択肢を拡大し利便性の向上を図ります。 なお、オンライン納入通知書等の新たな取組についても今後検討します。